

Title	前号目次 奥付
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1927
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.21, No.9 (1927. 9)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19270901-0167">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19270901-0167</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

國露西亞北歐洲諸國との交通關係を考へなければ理解すべからぬ存在ではなからうか。  
 要略すれば聚落の發生形體は其のはじめに於いては自然的條件に負ふ所が多い、しかし時代の経過と共に人類の知識の増加生活内容並びに形式が變化するに従つて文化的條件は聚落形式に對して強く働くに至つた、こゝに於いて全然自然的條件の支配を脱したとは云へぬが、新しき形式の聚落形式に當つては異つた見地の自然的條件が生ずる、同一の自然的條件は成長的能力を持つ、又は可變的な聚落團に對して常に同一の作用を間斷なく及ぼすとしても、聚落其のものは之れを常に同じ利害關係に於いて受け入れる事は出来ない、一自然的狀態は聚落の生長に對して或ひは恩惠的であり或ひは破壊的である。換言すれば時代の變遷に従つて聚落形成に必要な自然要件は異つて來る、自然的影響の大なるは認めるが吾々の立場としては其の條件の内容を動かす勢力を忘れてはならぬのである。(完)

(昭和三年八月稿)

# 前號 (第二十一卷) 目次

●物價の月次の變動 高城仙次郎

●“Piers the Plowman”を通じて 野村兼太郎

見たる英國社會狀態

●唯物史觀批評 平井 新

●理財學會記事

●一冊定價 金五拾錢  
 ●半冊定價 金貳圓九拾錢  
 ●一ヶ年分 金五圓四拾錢  
 ●郵稅 金壹錢五厘

●編輯及び事務に關する一切の用件は發行所宛  
 ●營業に關する用件は發賣元宛  
 ●原稿締切期日は發行の前月十日限

昭和二年八月卅一日印刷納本  
 昭和二年九月一日發行  
 每月一回一日發行

三田學會雜誌 第二十一卷 第九號  
 編輯者 江田 範 保  
 發行所 東京市芝區三田二丁目二番地慶應義塾内  
 印刷者 金子 鐵 五 郎  
 印刷所 東京市赤坂區新町五丁目四十二番地 金子活版所

發賣元 丸善株式會社三田出張所  
 東京市芝區三田貳丁目壹番地  
 電話高輪 一九二六  
 尚ほ本誌は全國各市雜誌店にて販賣す  
 發行所 東京芝三田 慶應義塾内 理財學會